



波紋

発行所 教育活動総合サポートセンター
〒213-0033 川崎市高津区下作延 5-11-8
E-mail suporto731a@luck.ocn.ne.jp
URC <http://www16.ocn.ne.jp/~srmi/>

こどもサポート南野川

こどもサポート南野川は、緑に囲まれ、小鳥のさえずりが聞こえる恵まれた立地条件のもと、学習室・多目的室・園庭・広い畑等、理想的な教育環境を生かし、それぞれの子どもニーズに応じた遊びや体験、教科の学習など、多彩な教育活動を生き生きと展開している。

①こどもサポート南野川の指針

個に応じた適切な支援を提供することによって心の安定を図り、生き生きと学び生活する喜びを持たせ、自信を育て、登校力を醸成する。

②多彩な活動

- ・教科学習（国語・算数数学・社会・理科他全教科）
- ・各種の行事（誕生会・年中行事・クリスマス会他）
- ・クッキング（簡単な野菜料理・お菓子作り他）
- ・その他（野菜の栽培・生け花・草むしり他）



③スタッフ会議

来所者は多様な特性を持つ子どもたちであり、スタッフが共通の児童生徒理解にたつことが必須である。日常の打合せはもちろんのこと、毎月のスタッフ会議で情報を交換し指導方法の共有化を図っている。

④学校、保護者、関係機関との連携

児童生徒が学校復帰する背景には、保護者や学校、関係機関と当所との連携により功を奏している。日常的に保護者と教育相談を行い、学校（担任）と足並みを合わせて指導に生かしている。

また、必要に応じて総合教育センターや医療機関、児童相談所、宮前区の子ども支援室等と連携をとり、学校復帰につなげている。



こどもたちの作品「やればできる 踏み出して見よう まず一歩」



大山謙介



文科省委託研究・カリキュラム委員会

3月行事予定



平成23年2月23日(水)川崎市教育会館で、文部科学省委託研究「問題行動等への対応におけるNPO等の活動に関する実践研究」のカリキュラム委員会を、運営委員長、帝京大学・岡田守弘教授、運営副委員長、帝京大学教職員大学・新倉アキ子講師をお招きし行った。

3月23日(水)の発表を前にして、全体会での「研究の経過と内容」を石原由美子研究課長、小学校部会での事例報告を宮内玲理事、中学校部会で報告について片山田鶴子理事から提案があり、熱心な研究協議となった。岡田、新倉両先生から細微にわたりご指導をいただいた。

日	曜	主な行事
1	火	安全点検日 KYWC (家) シニア卓球クラブ (家)
2	水	学習・相談打合せ 放課後おもしろクラブ (理科)
4	金	こどもサポート南野川運営会議
8	火	中原区こども支援活動日
9	水	事務局会 探検クラブ (大山) 放課後おもしろクラブ (音・図) 探検クラブ発表会 (大山街道)
12	土	エコチャレンジクラブ (家)
13	日	↓ 青少年の家フェスタ
15	火	シニア卓球クラブ (家) 文科省委託研 (研究冊子完成)
16	水	文科省拡大カリキュラム委員会 (研究報告会リハーサル) 役員会 放課後おもしろクラブ (理科)
20	日	エコチャレンジクラブ (家)
22	金	放課後おもしろクラブ (音・図) シニア卓球クラブ (家)
23	水	文科省委託研運営委員会 第6回文科省委託研報告会
24	木	よちよち歩きの子集まれ
26	火	↓ サイエンスキッズセミナー
27	水	↓
28	月	よちよち歩きの子集まれ

文科科学省委託研究：報告会

研究主題：問題行動等への対応におけるNPO等の活用に関する実践研究

日時：平成23年3月23日(水) 13時30分

場所：川崎市教育会館

全体会：大会議室

第1分科会(小学校部会)：第3会議室

第2分科会(中学校部会)：第1会議室



として定着したようである。

平成23年3月23日(水)の「文科科学省委託研究報告会」の準備もほぼ終わったが、当日は学校も年度末をむかえ大変忙しい時期であり、どのくらいの参加があるか心配である。

第5回ふれあい活動



平成23年2月25日(金)～26日(土)、今年度最後の「ふれあい活動」を、小学生から高校生まで27人の参加で「川崎市青少年の家」で行った。大変に元気がよく楽しい活動でみんな満足していた。